



BUNNYx3
CHAFER!!!

R-18

具体的な指示もなく
指定された時間に
この付近を歩けとの
命令を受けたが……

不自然なまでに
人の気配がない

重要な交渉であれば
それとなく伝えられる
はずだが……

デグレチャフ少佐!!





「通りかかった者に
処女を捧げよ……？」

命令である以上
遂行するのみですが
人の気配が全くないので
どうしようかと
思っております



不自然な人けのなさ
私への命令……これは……

：少佐、これは
仕組まれた可能性が
高い

そのようですね

しかしレルゲン大佐殿で
良かったです



命令ですから



は？

どこぞの知らない
男なぞごめんです

……貴官は……
それで良いのか？



——
少佐っ!?



何をして……

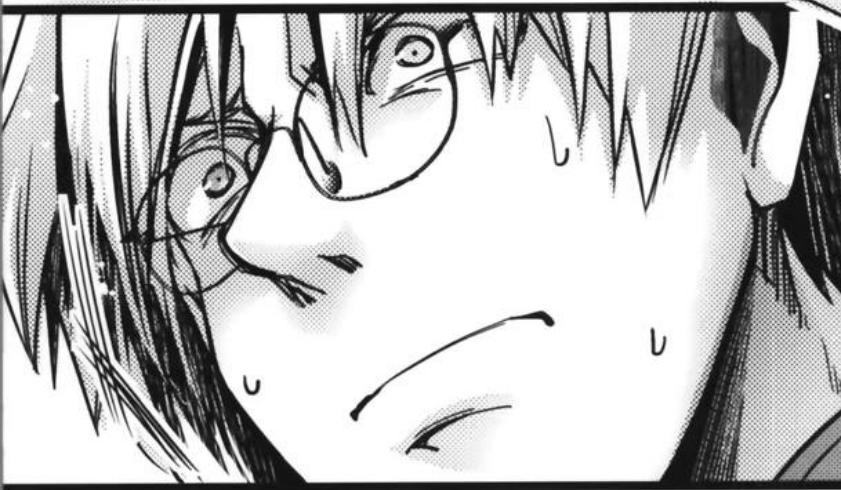
大佐殿

小官は大佐殿に
断られてしまうと
また別の男を
待たねばなりません



そしてこれが仕組まれている
可能性がある以上、
大佐殿以外の男が来ることは
ないでしょう

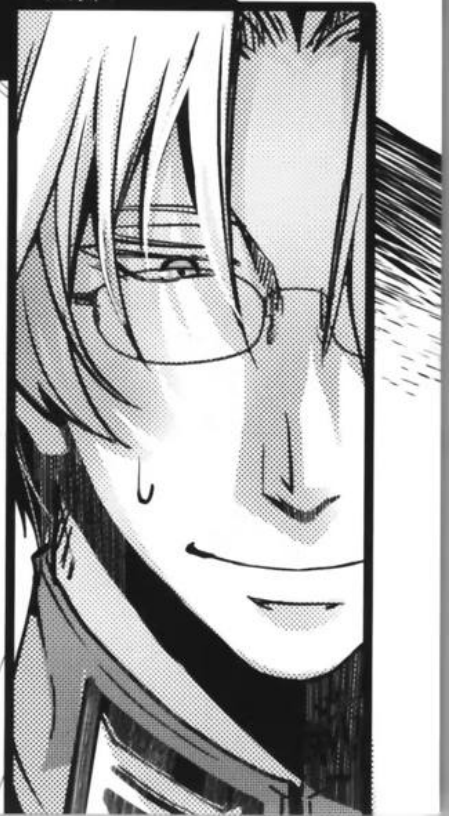
……こんな凹凸のない
身体で申し訳ないですが
……お願いします……



承知した







レルゲン大佐殿!?

立ってなさい
出来るだろう?

……はいっ

…え？
レルゲン大佐殿？

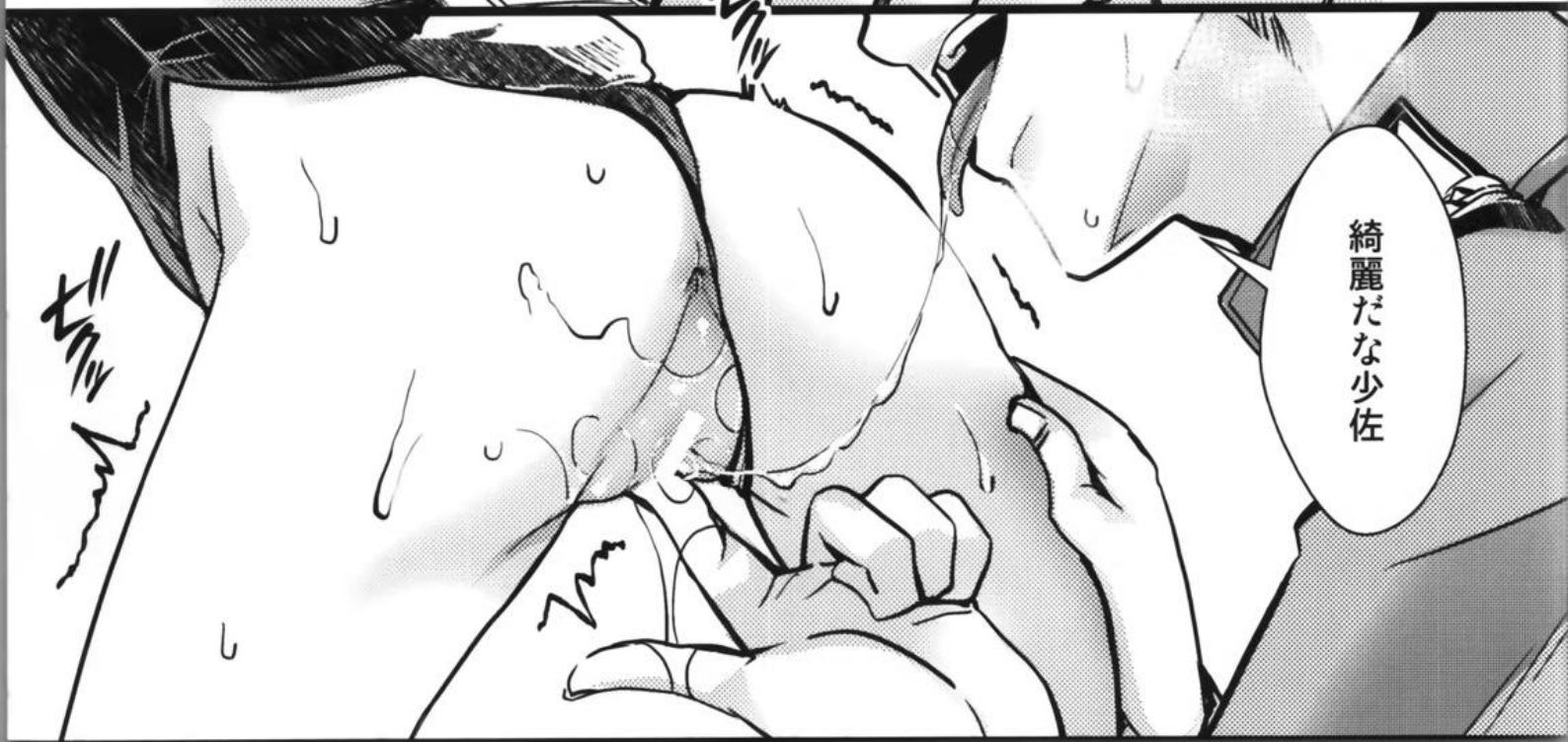
た…大佐殿！
お待ちくださいっ！

ひあ？
あ？
あ？
あ？

くちゅ

くちゅ





綺麗だな少佐

はっ!? 何...言って...

あー!!

はっ!!

はっ!!

はっ!!

痛くないか?

は...ひっ...

あっ!!

あっ!!

はっ!!

はっ!!

指を増やすぞ

はっ!!

はっ!!

はっ!!

はっ!!

ふあっ

大佐…殿っ…
これっへん…っ
だめっだめっ

あゝあゝあゝ
あゝあゝあゝ

はぁはぁ

はぁ

我慢しなくていい

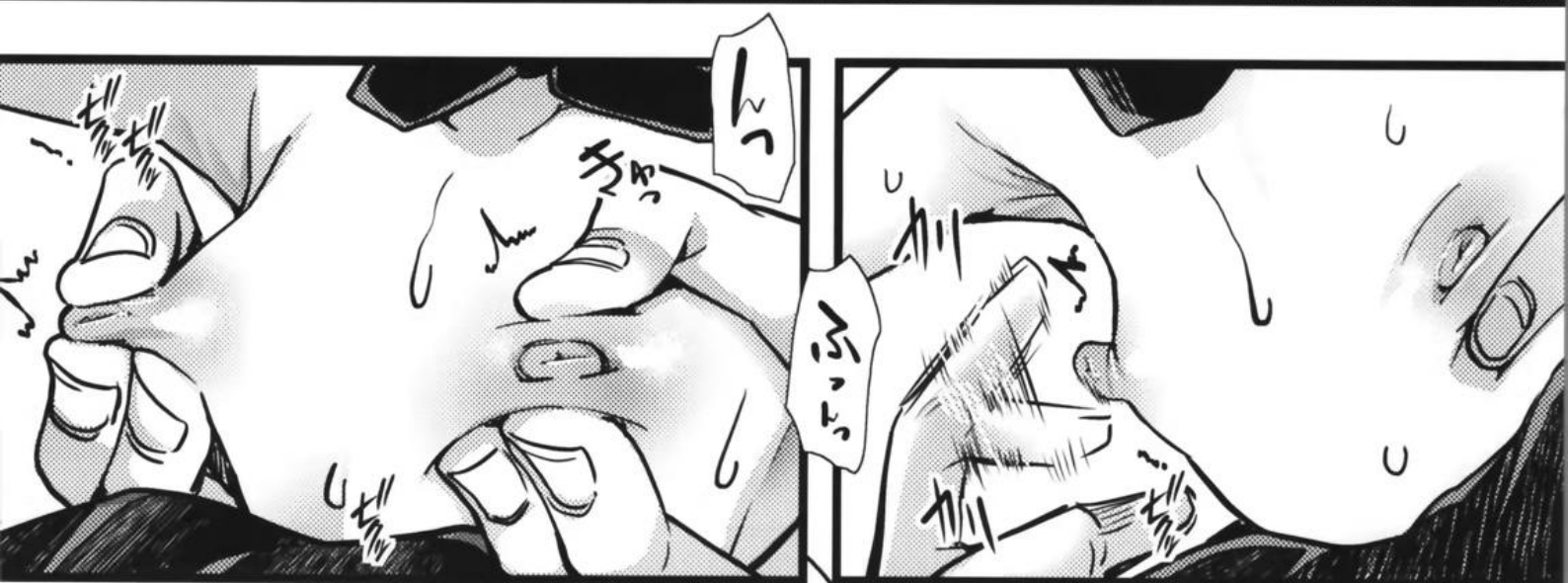
カカカカ

くちゅくちゅくちゅ
くちゅくちゅくちゅ

はぁ…はぁ…はぁ…
はぁ…はぁ…はぁ…

あゝ

あゝ









…ターニヤツ
出るっ

おっおっおっ
おっおっおっ

おっおっおっ
おっおっおっ

ひんひん
ひんひん

おっおっおっ
おっおっおっ

おっおっ
おっおっ

おっおっ
おっおっ





……はい



立てるか?



どうせ朝までは
どこへも行けませんし

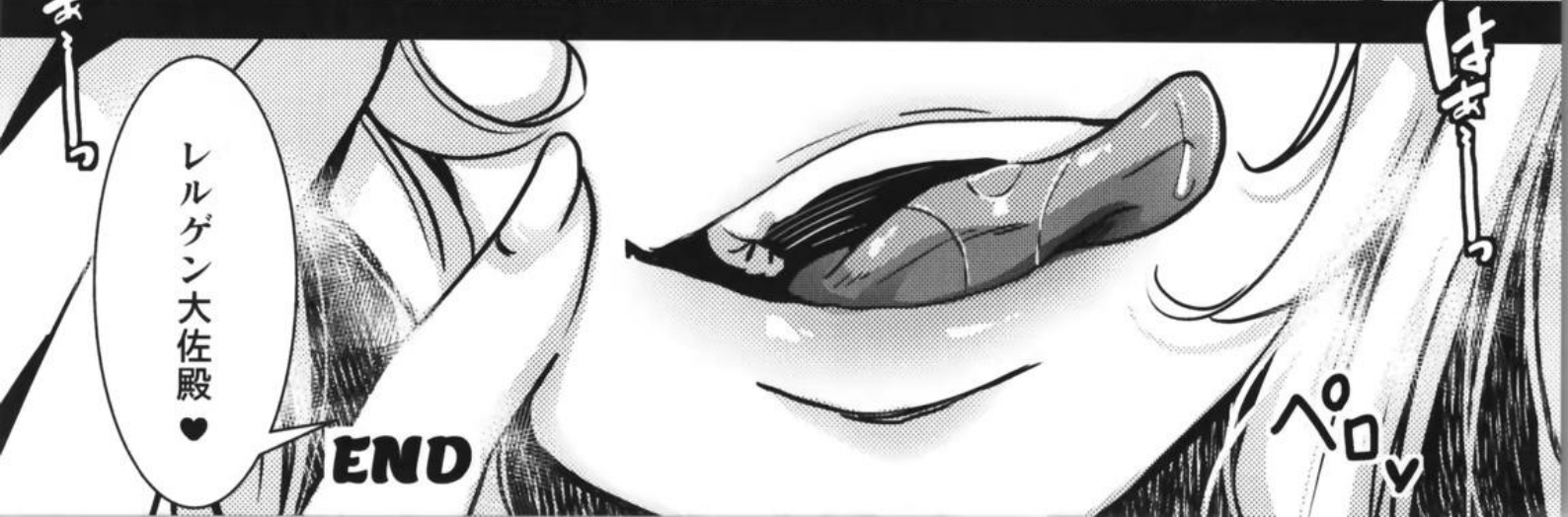
ホイッ



少佐!?



せっかくですから
もっとお付き合いください



レルゲン大佐殿 ♥

END



.....どうして



シルゲン大佐殿ー！

どうしてこうなった!?

…何をしている？

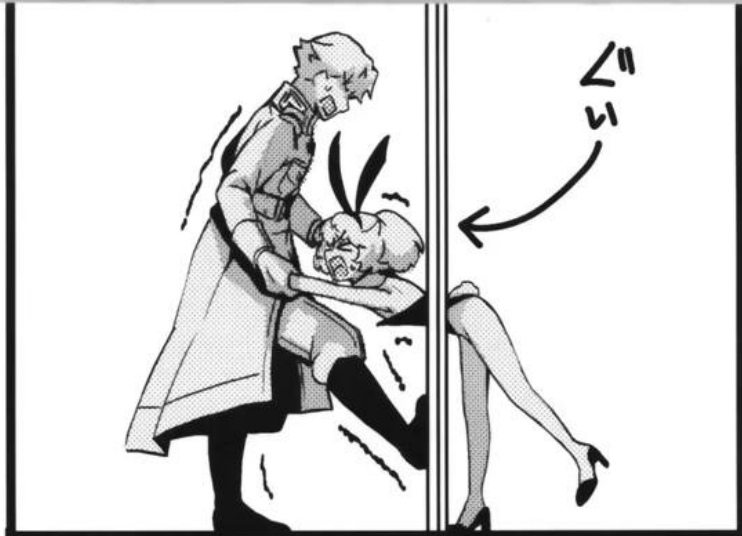
小官が好んでやってるわけではありません！

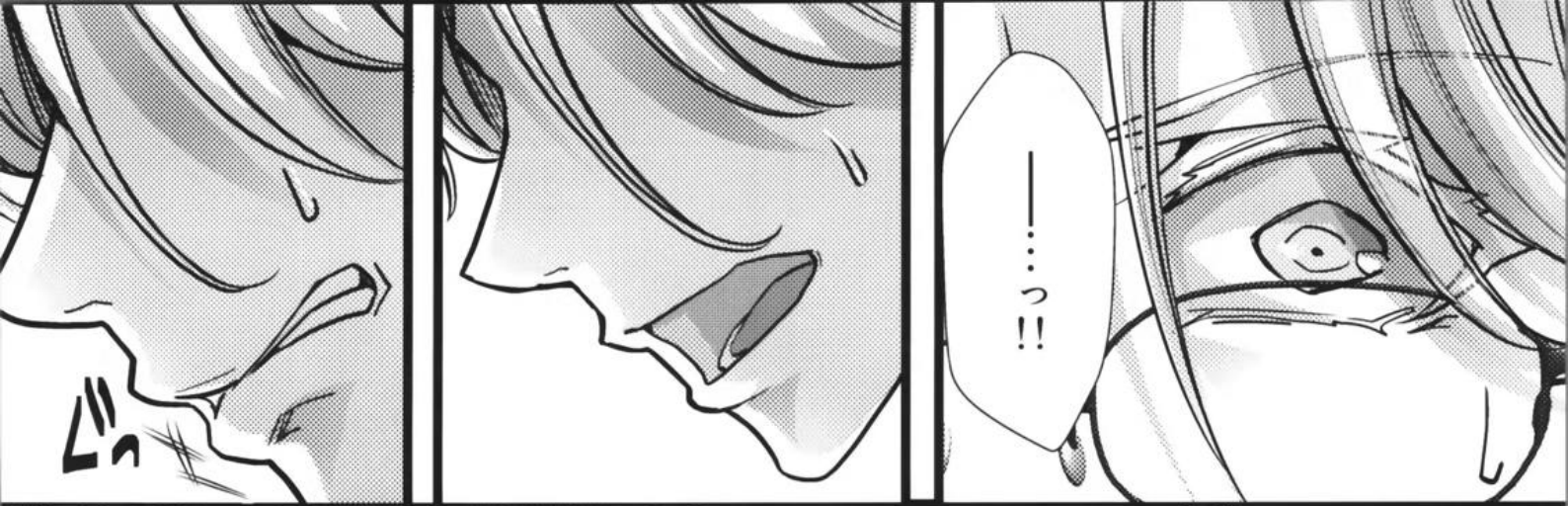
部屋で寝ていた筈ですが、気付いたらこんな格好でこんな場所に……

意味が解らない

小官にも
わかりません！









え? あ...
はいっ

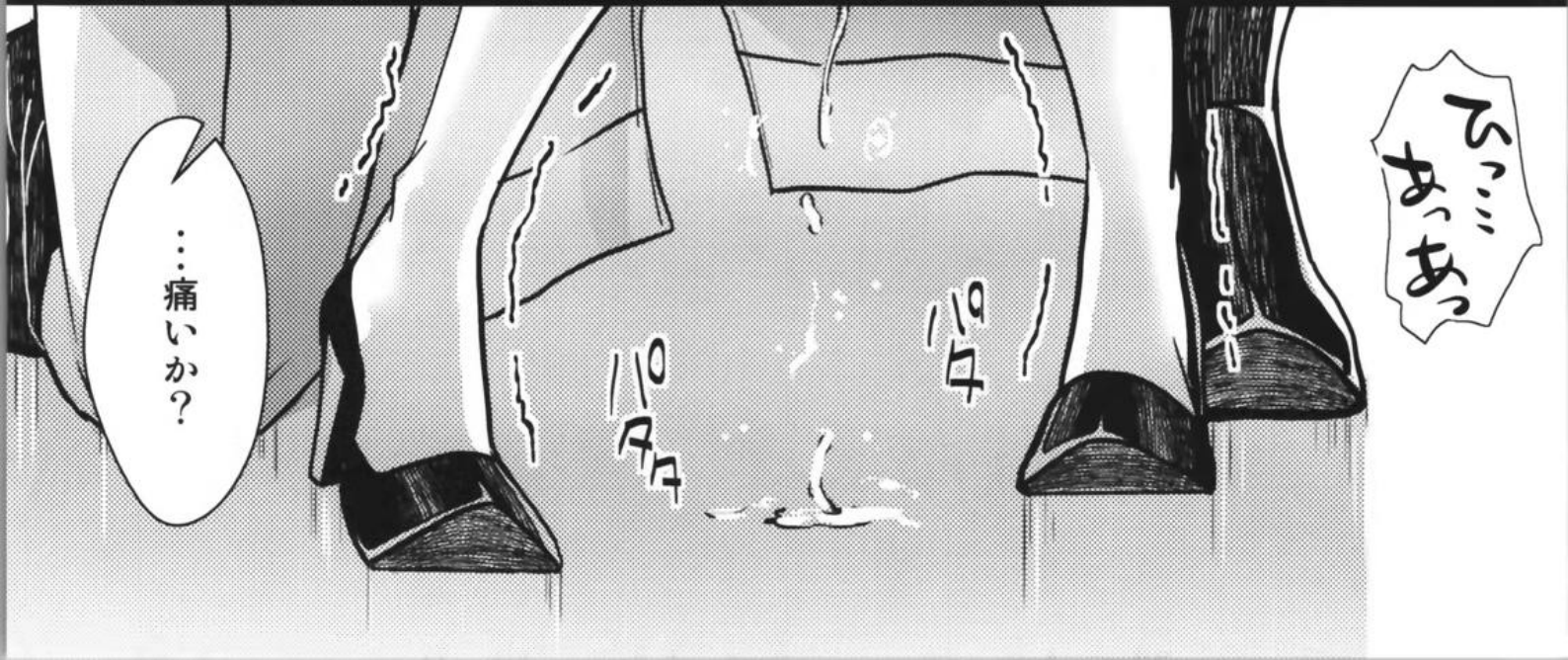
痛かったら言ってくれ

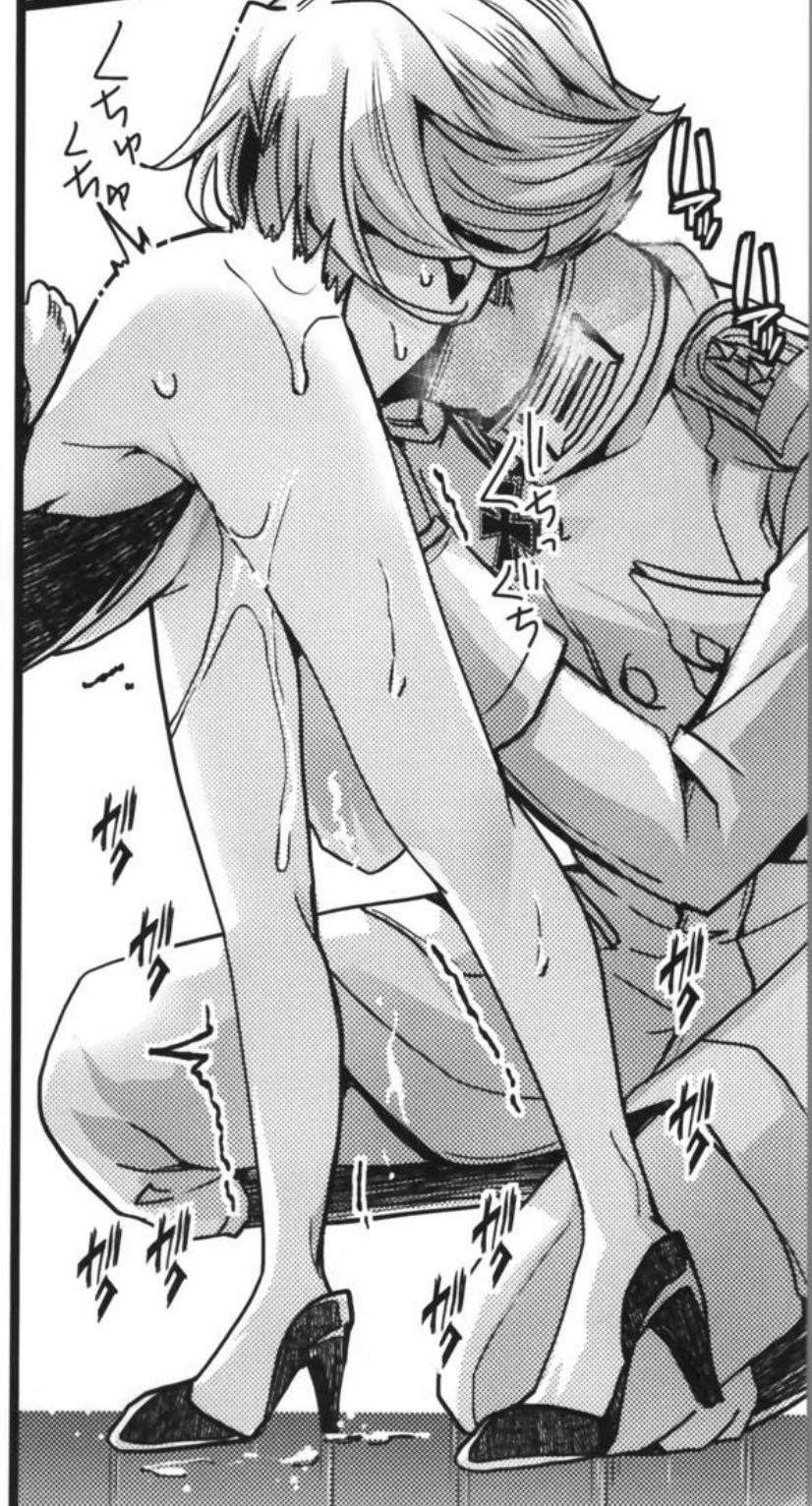
...すまない少佐
全て終わったら説明する



レルゲン大佐殿のことだ
なにか考えがあつての
事に違いない

ここは我慢だ...!
別に減るもの
でもないし...っ





大佐殿!?

ひ

て

て

くち

は

は

そんなところ…
汚いですからっ

な…舐めないで…
くださっ…ああっ

くちゅ

て

ぬる



ひびく

あー

はひっ...やっ...
これ...やあつ...

あーあー

舌が...入って...

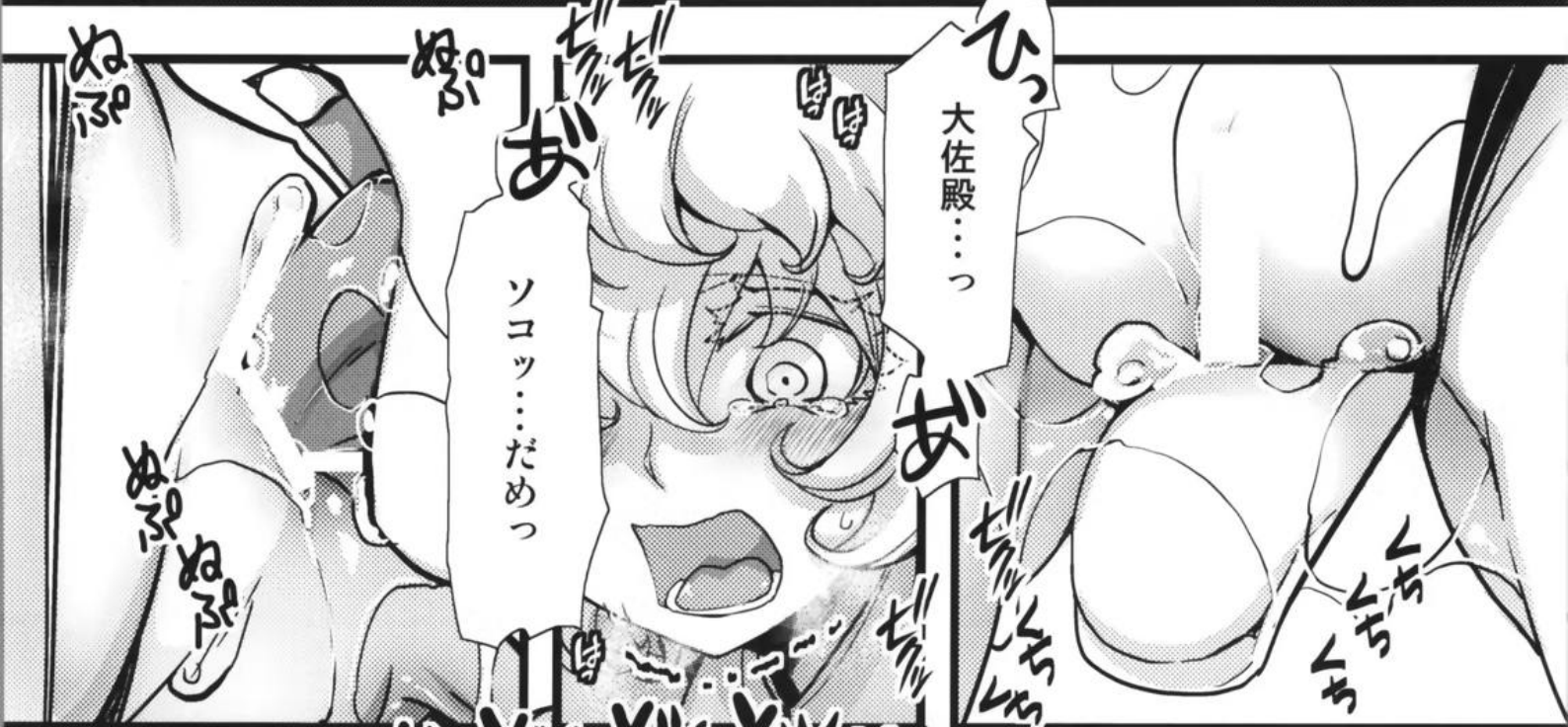
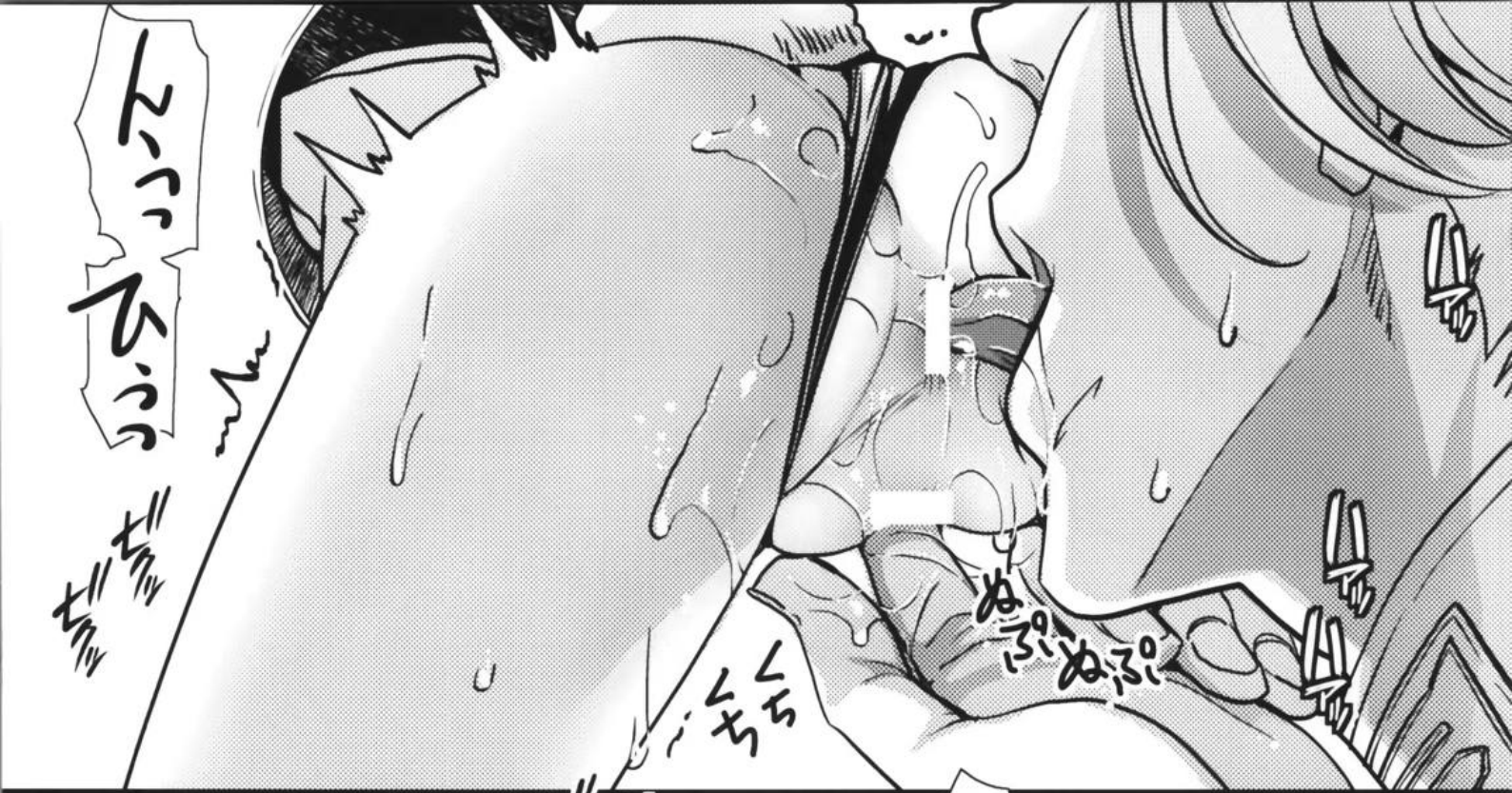
ひん

あー

ちゅ...あぁ
あぁあぁ...

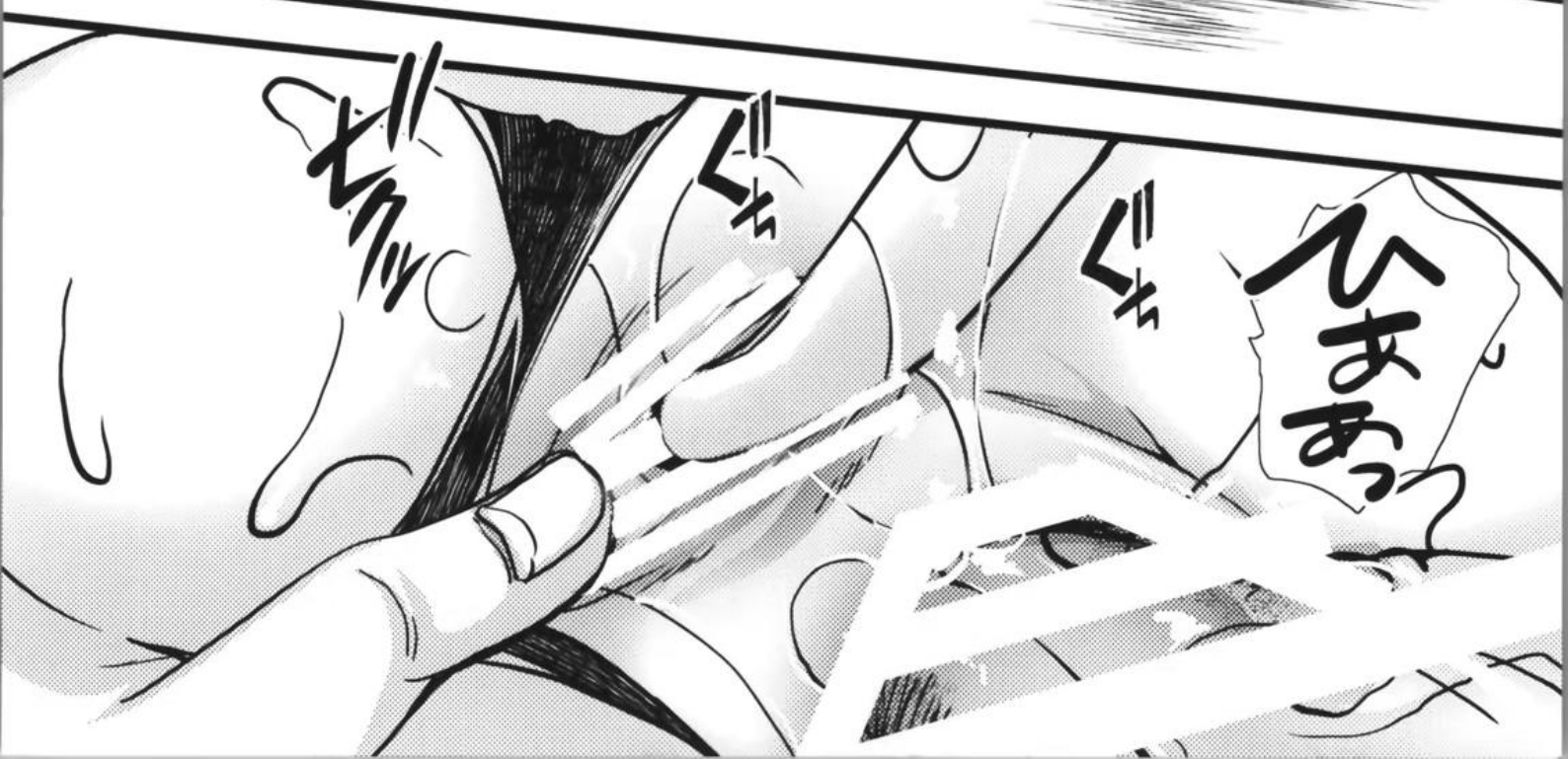
あー

あー







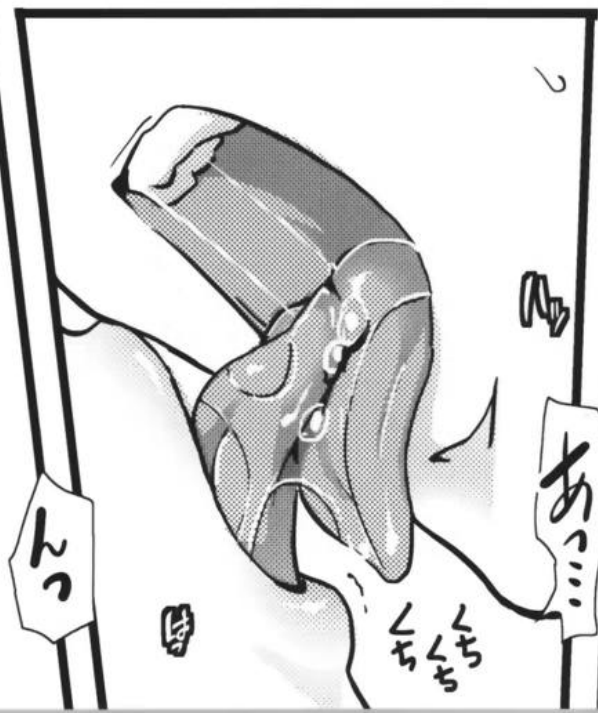
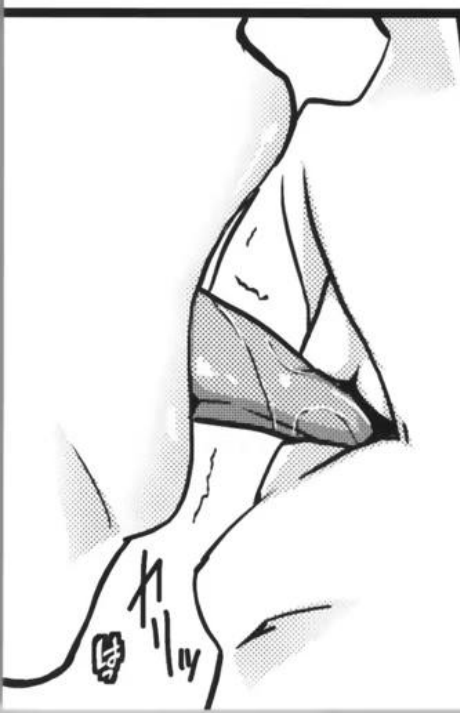
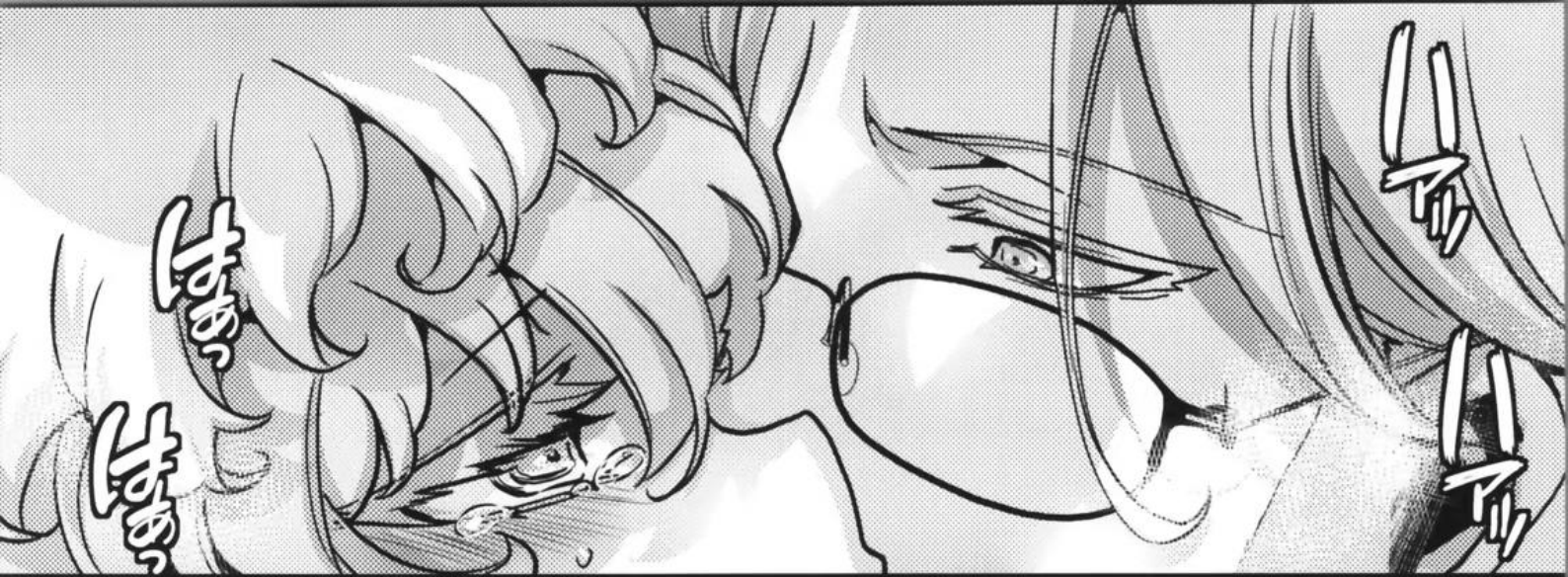


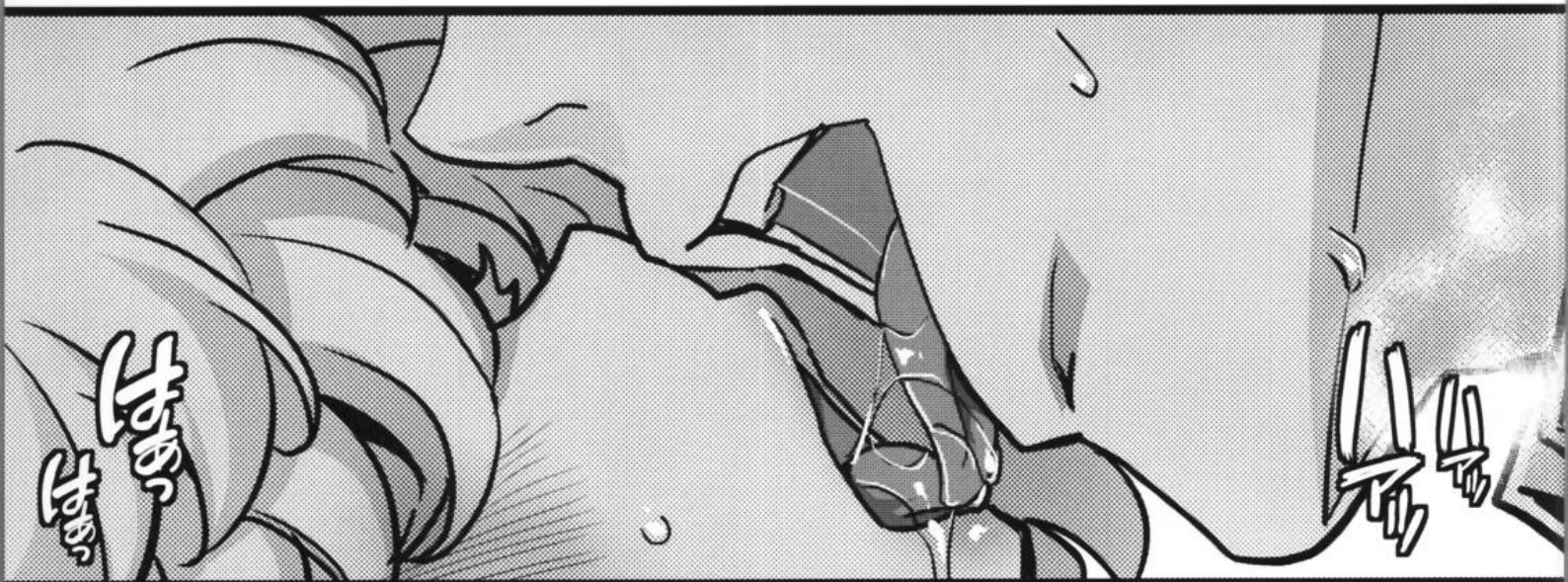












とはいえ済まなかった
責任はとる

いえ、小官が巻き込んで
しまったので…
申し訳ございません…

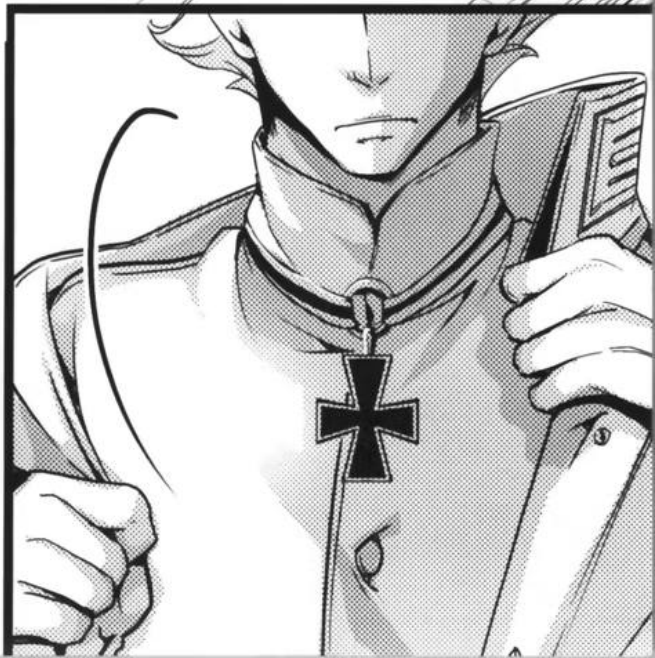


…貴官の服は
そのままなのか…

…そのようです



ありがとうございます





また：お相手
いただけませんか？

あれから身体が
疼くんです…

責任はとると
仰いましたよね？
レルゲン大佐殿？

—ああ

もちろんだ

ターニヤ

END



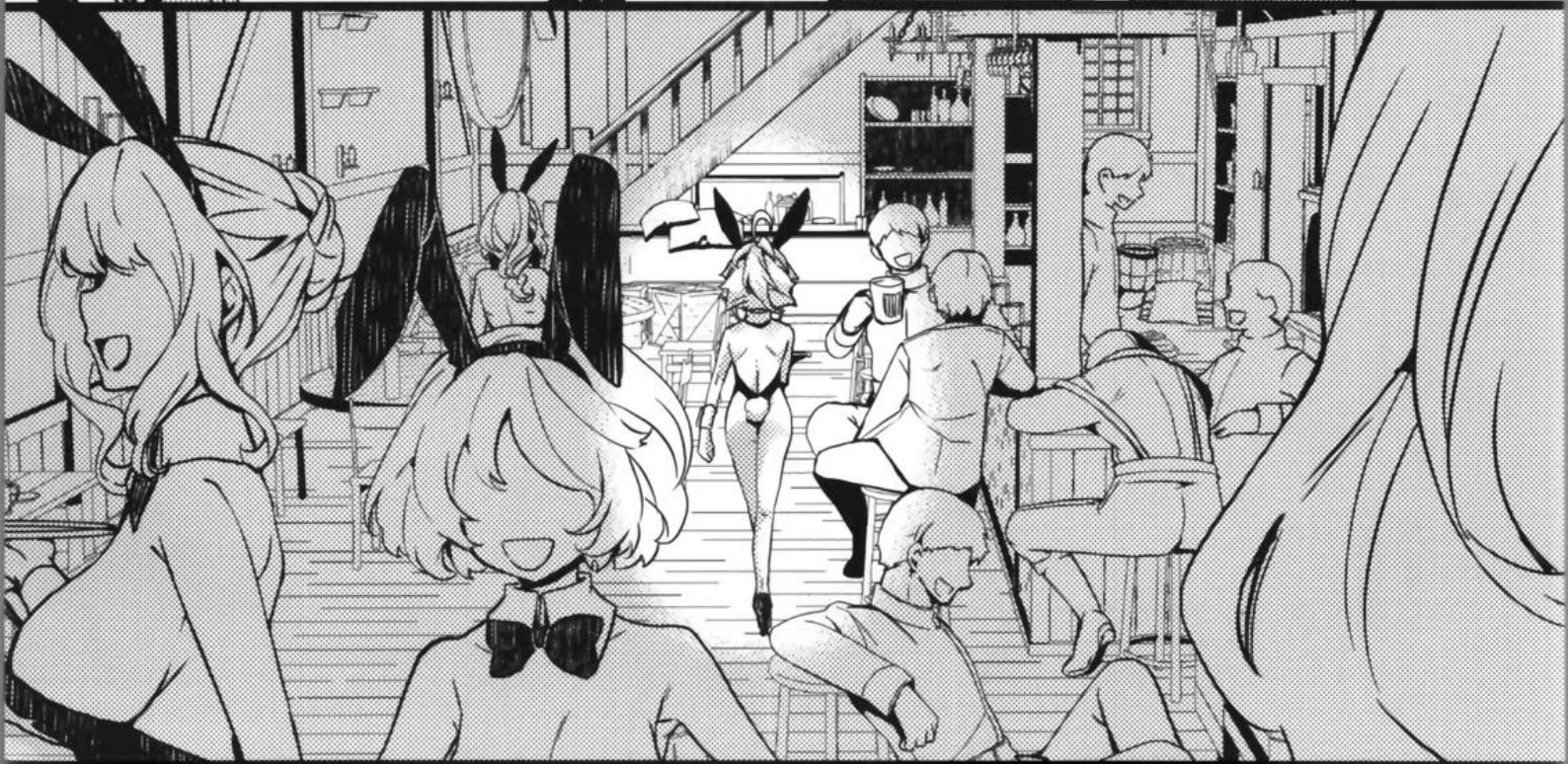
信頼を確保して
情報収集を行う
為とはいえ…

楽しんでこれ

ああ、
ありがとう

なんて悪趣味な
会場なんだ…

とはいえ仕事だ
まずは彼からの
信頼を得…





あの髪色…
背丈…見覚えが…

まさか…

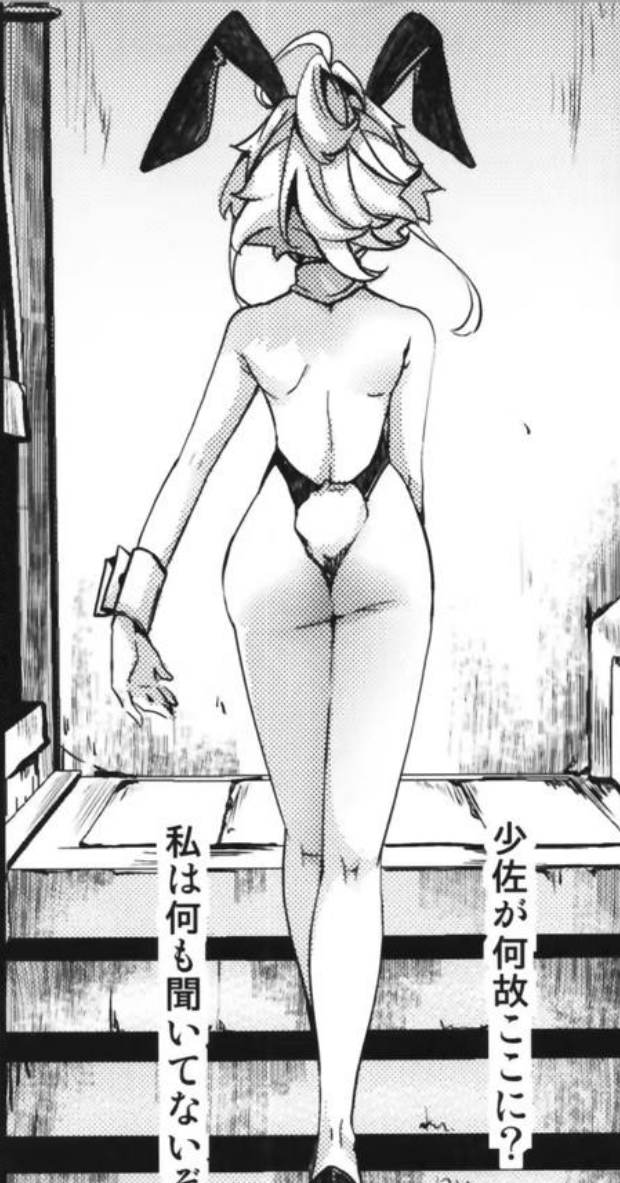
君…

!?少…

お酒ですか？
どうぞ



別の任務か？
いや、だとしても
私が把握してないのは
不自然だ…



私は何も聞いてないぞ

少佐が何故ここに？



っ…ありがとう





…デグレチャフ少佐
ここで何をして—

お静かに
外に聞こえます



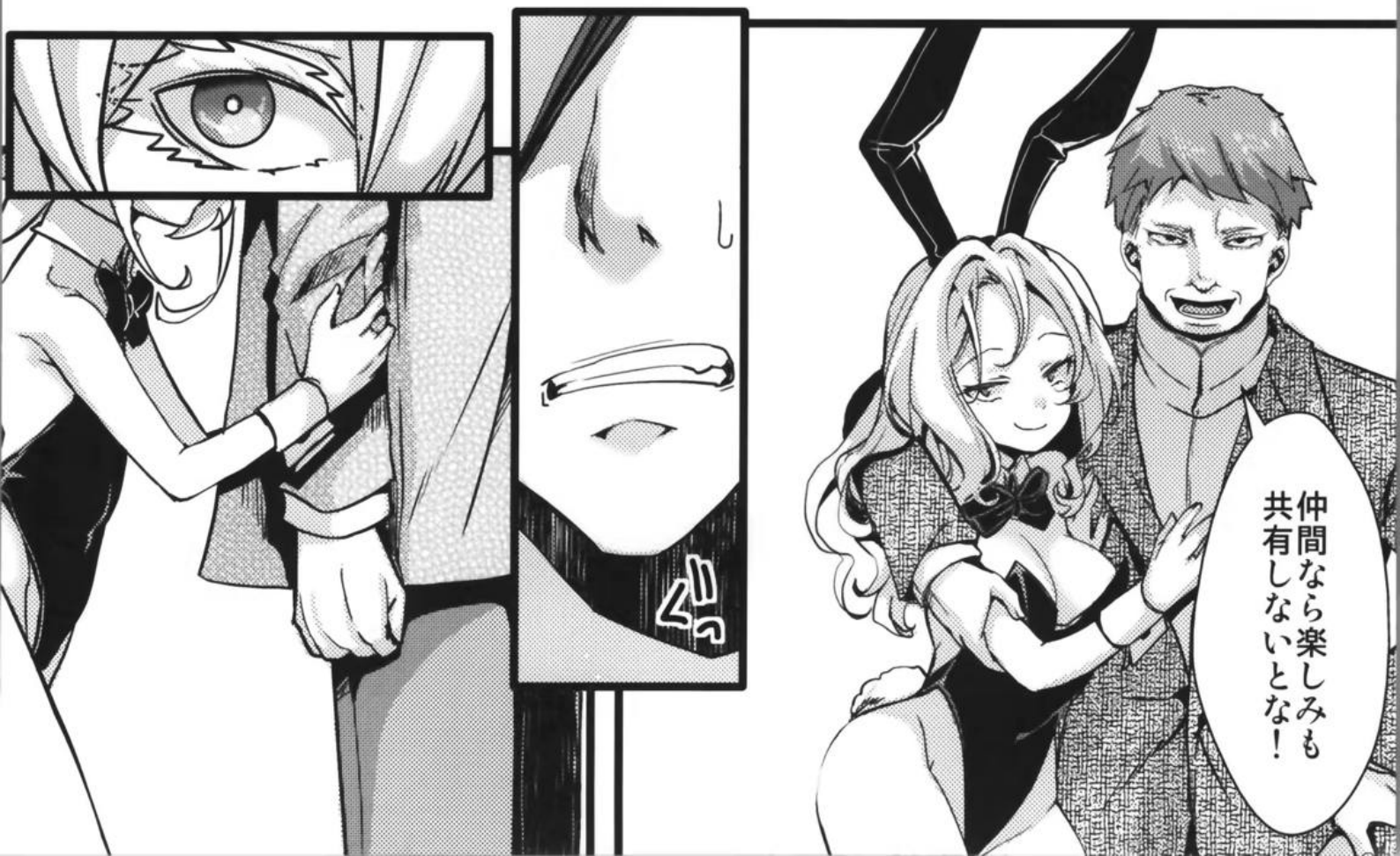
大佐殿が情報を得る為
「お友達」と交流を深めて
いるのは存じております

小官は万が一があった
時の為に護衛として
付近にいるよう命じられて
おります



ここでは小官は
金で雇われた
貧乏な町娘ですので
大佐殿は極力小官との
接触はお控えください

ハッ





私のような小娘でも
よろしいのですか？

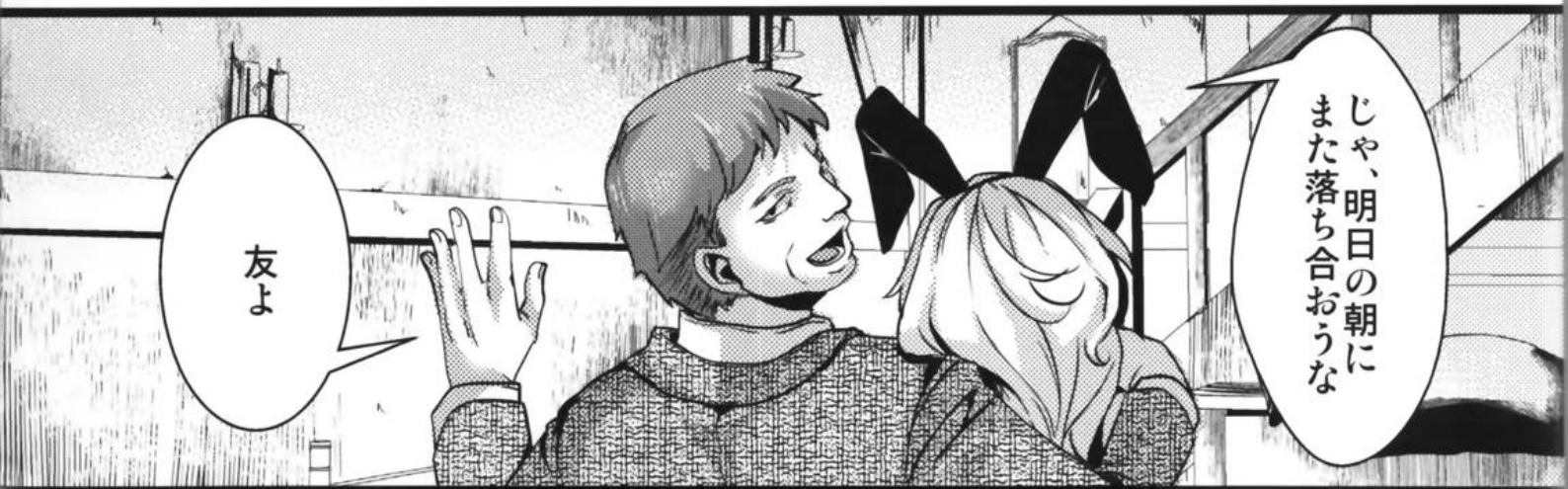


私の家は貧しいので
買っていただけののなら
助かります！



ああ、お前みたいのが
好みらしいな
ずっと目で追ってた

まあ！嬉しい！



友よ

じゃ、明日の朝に
また落ち合おうな



あそこで断り
不信感を持たれたら
意味ないでしょう

あれに信頼されて
情報を得るのが
目的のほうでは？



そんな格好を
してるからだろ！

そもそも小官との
接触を避けてくださいと
申しましたのに
何故ずっと見てたのですか

それは...そうだが...



実際に手を出すわけでも
ありますまい

明日は適当に良かった
とも言っておけば
よろしいのでは？



……っ



エリックいるか？
入るぞ

とりあえず今夜は
ここから出ないのが
賢明で……



なんだ、今からだったのか？

乗り気じゃなさそう
だったからちよつと
様子を見に来たんだが

もう…せっかく
良い雰囲気でしたのに



見るのであれば
見学料をいただきますよ？



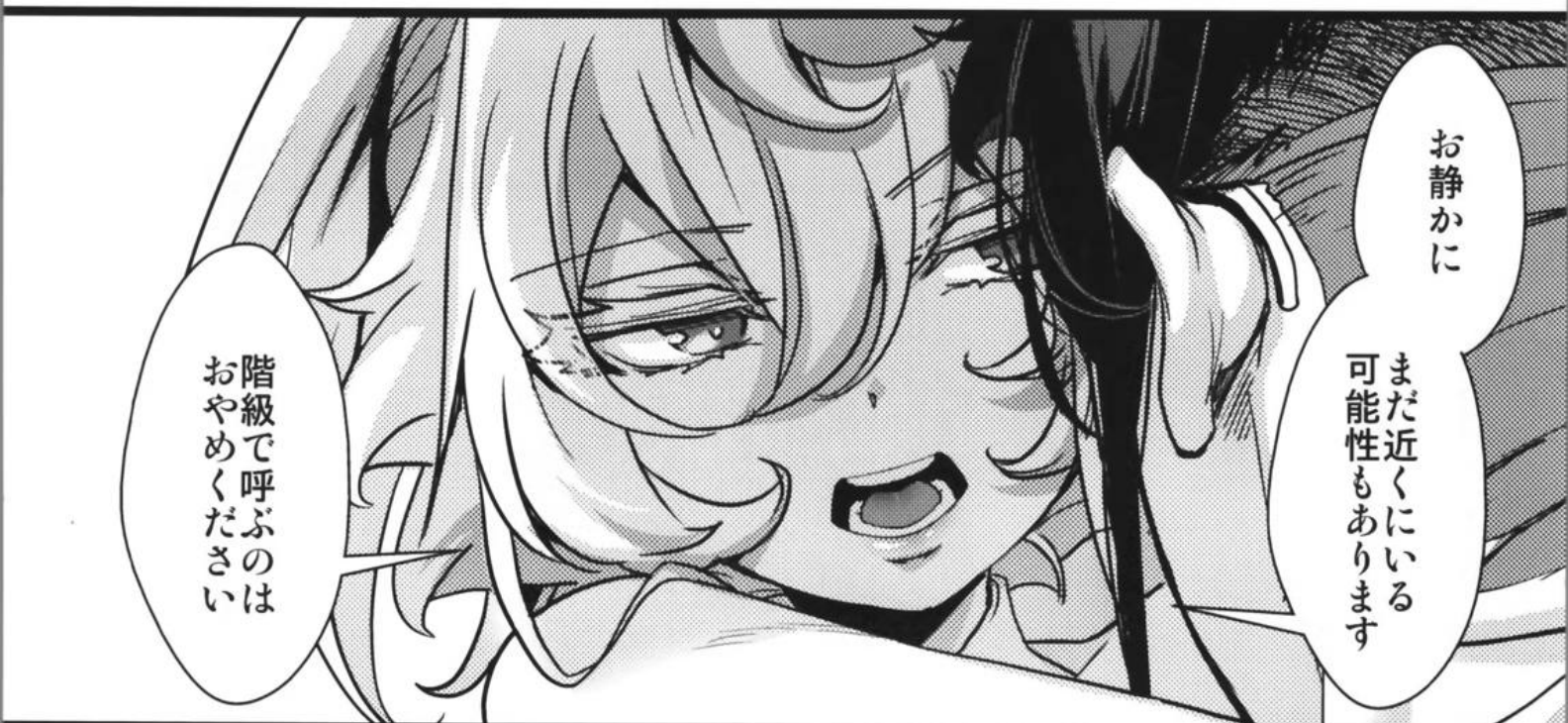
どうします？



あ...ああ

じゃあ明日な
エリック

俺は退散するよ
邪魔して悪かった





あれは豊満な女性を
買ってました

こんな凹凸もない
小娘の痴態など
興味ないでしょう

仮に見たいと
言ったら…
そうですね…



命令であれば
遂行します



何がだ？

それより大佐殿…
先程から何か
おかしくは
ありませんか？

…少佐…っ



…その…
身体が…

煙が肌に纏わりつく
ような感じで…



あの香は先程の男が
用意したものだ

…催淫剤の類…
ですかね



大佐殿は…それでも
なさそうですが…

…っ体格差で効果が
出るまでに差があるんだろう

それより少佐、
このまま気分が悪いと
言って出てしまえば…



その後…小官は
効果が切れるまで
一人でシロと？

なっ…



どちらにしろ…
部屋から出て
勘繰られても面倒です

ご提案なのですが
あれの望み通り
私と生きていただけ
ませんか…？



身体に効果が出た薬の
消去は不可能です

…本気で言ってるのか？



そもそも成分も
解らない以上
下手に術式も使えません

幸い…薬の目的は
明確ですし…



大佐殿には
申し訳ないのですが…

お相手…いただけ
ませんでしょうか…



……ッ



身体だけ
お貸しください



…乗り気でないのなら



…少佐ッ

階級はお控えください



誰かに聞かれたら
困ります

エリックさん？







……あ…の？

いくら薬の効果があつても慣らさず入る訳がないだろう



しかし…あつ





少……ターニヤ
声をだしてもいいぞ？

そうか



まっ……
まっ……
待ってください……

まっ……
まっ……
待ってください……



れん

あぁ
んんん

ソコツ...やつ
ダメっですっ

ターニヤの身体は
そうは言ってないな

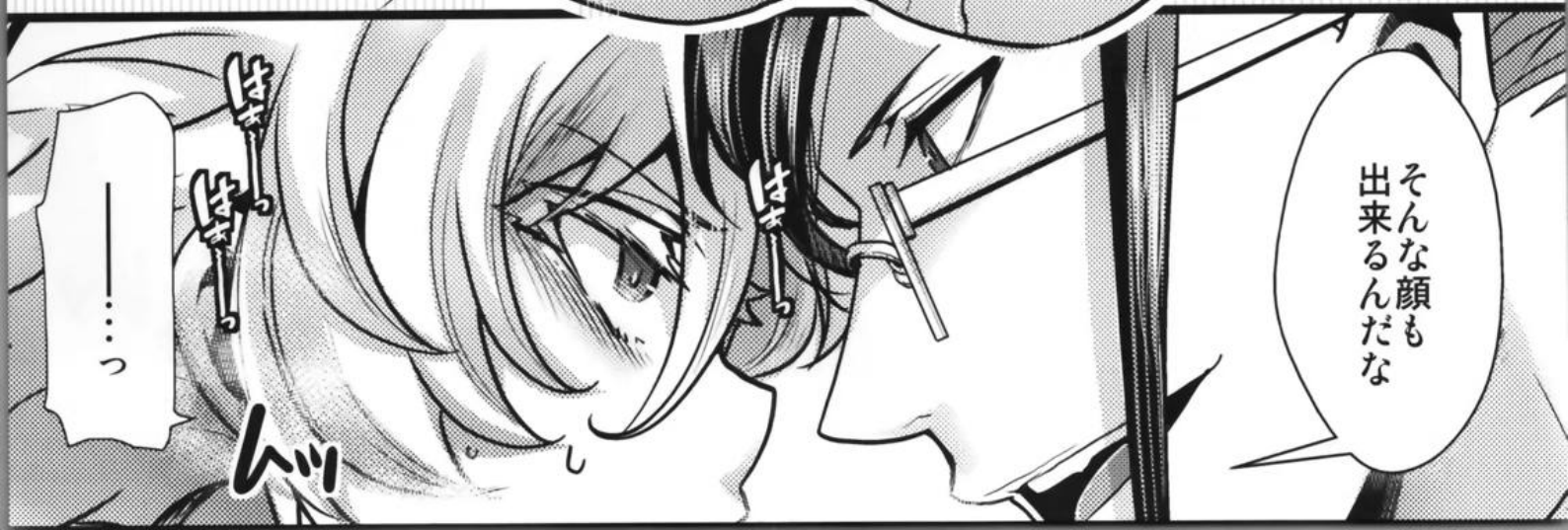
しや...べら
...ないでっ

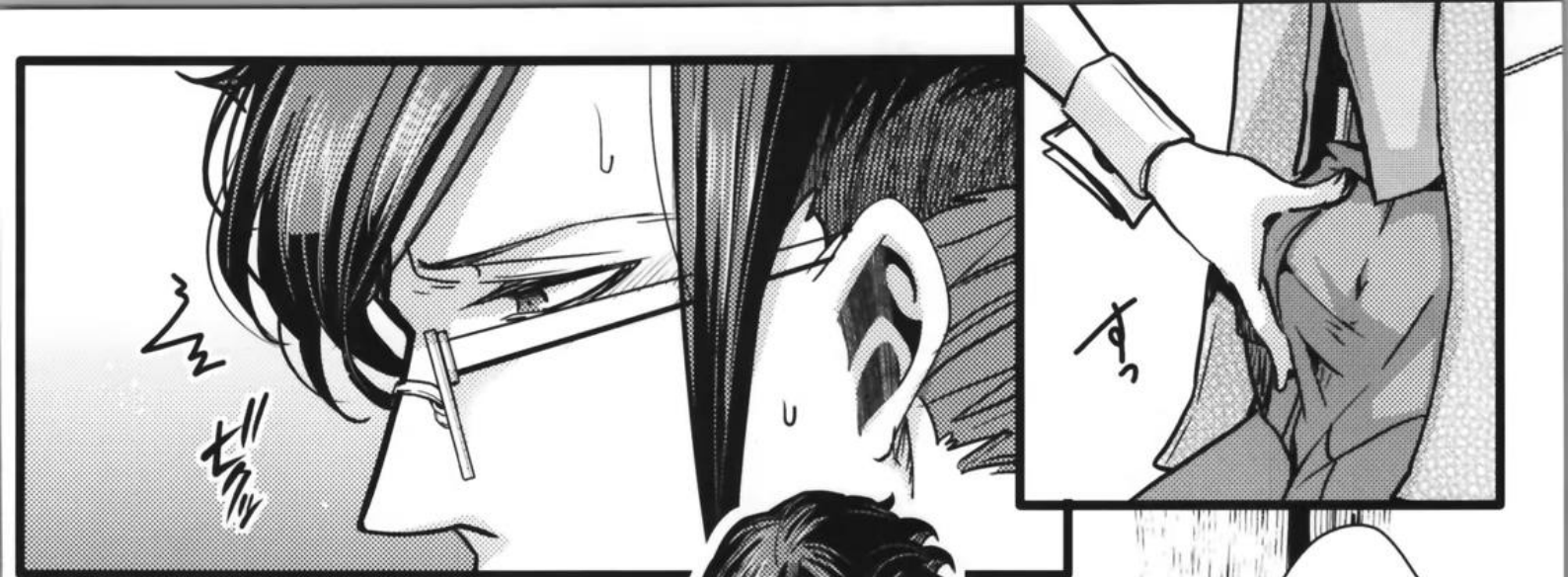
あぁ
ひっ

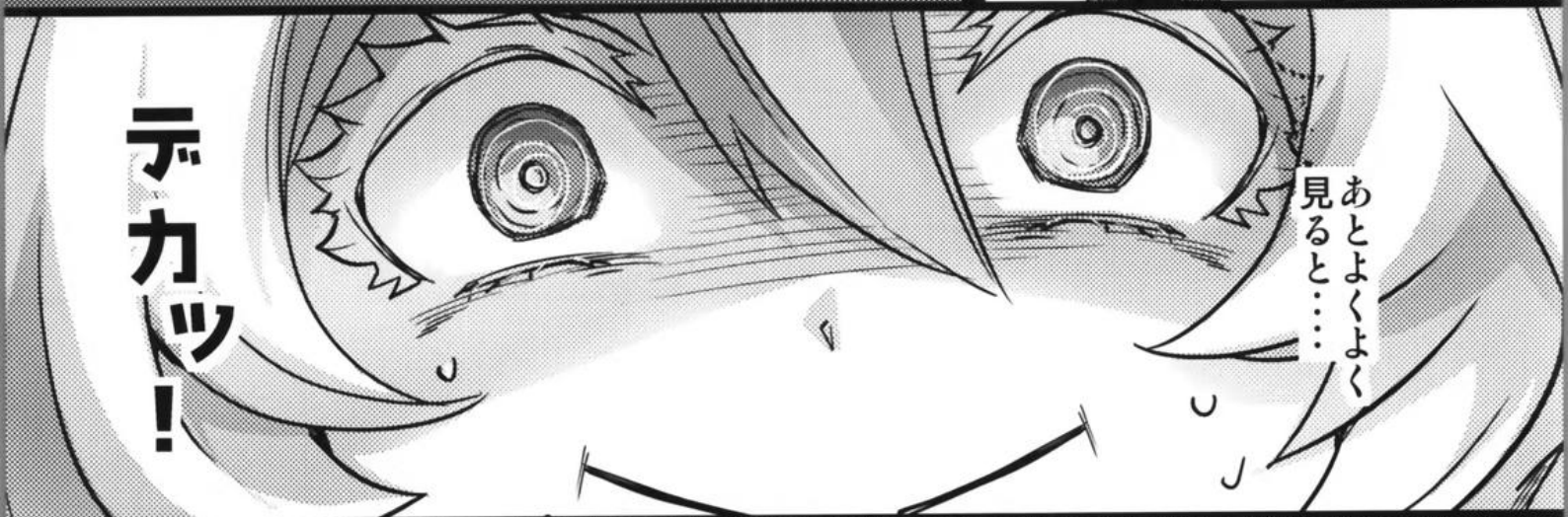
ひあぁ

あぁ
あぁ
あぁ

あぁ
あぁ









なっ…変態ですか…っ

君のそんな姿は
珍しいからな
そのままで良い

なんとも



あっ…あのっ

もう…っ
十分…
ですからっ

……本当にいいのか？

何度も言わせないでください……

お願いしますっ

……わかった

ん





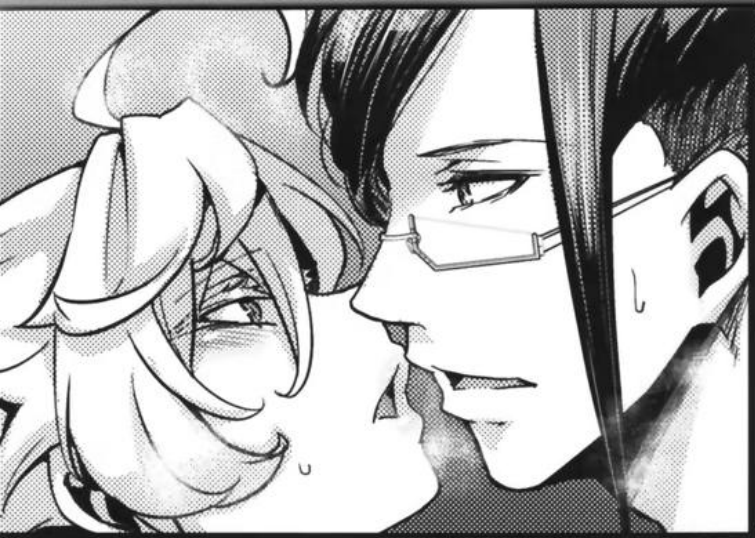
...ッ...大丈夫か?



少し...このまま慣らそう



...はい...
問題ありません





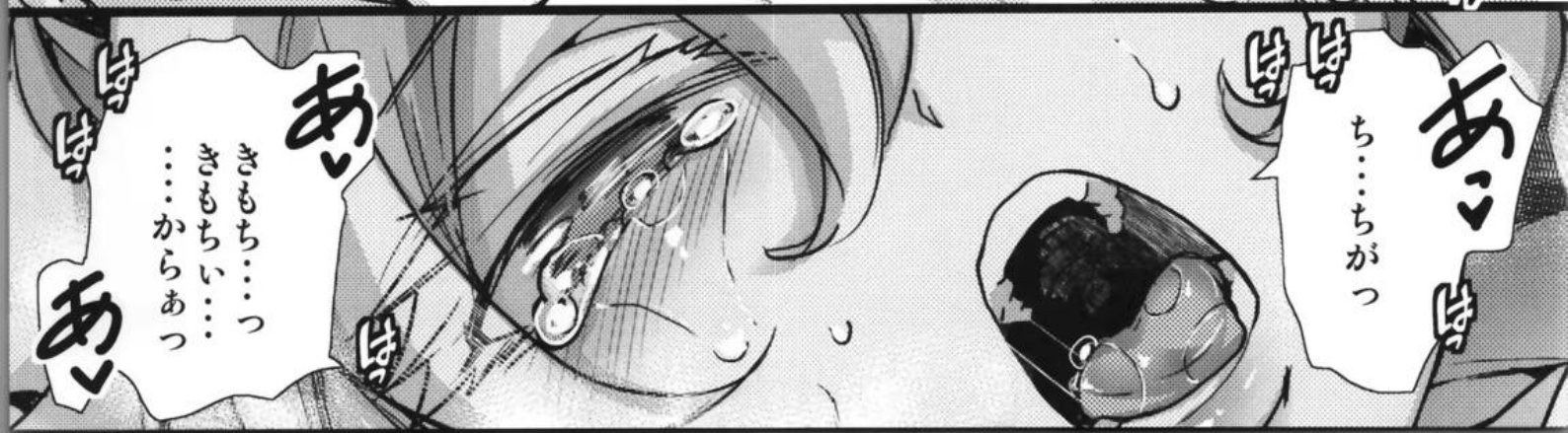


あっなんで
大きく……っ

ああつ奥つだめつ
そこつ深つだめつ
だめえっ

ひうっ

……痛いかな？



ち……ちがつ

あゝ

あゝ

きみち……っ
きみち……っ
……からあつ

あゝ

...ターニヤツ!!

パン

ドン





もつと

あの後起きた時には
レルゲン大佐殿は既に
「友人」と発ち、無事信頼を
得ることは出来たらしいが：

あれ以来顔を
合わせてない訳で：
どういう顔で会えば
良いんだ!?

気まずい！
非常に気まずいつ！

…いや、仕事だ…
いつも通りにすれば良い！

ターニャ・フォン・
デグレチャフ少佐、
参りました





……あの日以来
君が忘れられない





……はい



君のことは軍人として
尊敬も畏怖もしていた…が

1人の女性としても
気になるようになった

順番は滅茶苦茶だが
どうか私と交際して
もらえないだろうか？

ターニャ



ありがとう
ターニャ

——…私は今何と言った!?

ありえない
男と付き合うなんて…っ

………ああ……でも
……またあの快楽を……

END

書籍：上に仕組まれてレルゲン大佐殿とすることになりました。

コミカライズ：目が覚めたらバニー姿で壁に挟まっていた上に目の前にレルゲン大佐殿がいました。

アニメ：レルゲン大佐殿の護衛の為にバニー姿で潜入することになりました。

どうしてこうなった!?

レルゲン×ターニャ

発行日：2025年12月
サークル：御主人様の玩具箱
hal
印刷：ねこのしっぽ



表紙・Logo Design：瀬瑠 様
X:@greedy_vampire
pixiv ID:815366